



●いい日はトップで60尾以上釣れることも



●タナは底から5メートルほど



●深場のアジはブッキリ太った個体が目立つ



▲オモリ130号のポリビシは船で借りられる。仕掛けはハリス2号2〜3本バリが標準

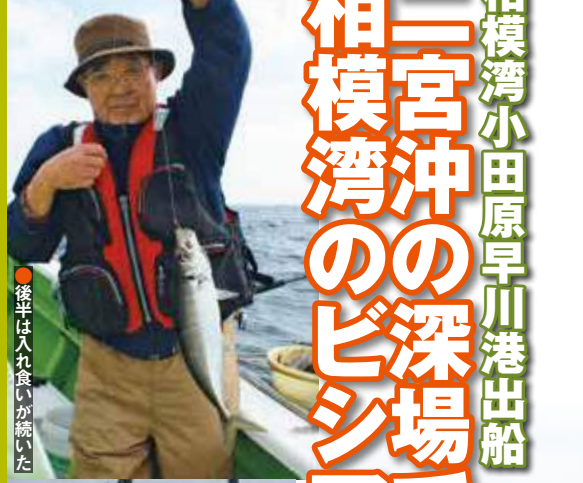


●良型が多いからズッシリとした手応えで巻き上げが楽しめる

●時には40センチ近い大型も交じる



●釣り場の水深は90〜100メートル前後



●後半は入れ食いが続いた



●筆者が良型サバをキャッチ

相模湾小田原早川港出船 二宮沖の深場で良型狙い 相模湾のピシアジも好調!

撮影●平林 潔

●相模湾西部エリアのピシアジ船が二宮沖に集結



●当地のアジは良型主体に安定して釣れている

相模湾のピシアジが好シーズンを迎えている。4月上旬に取材した小田原早川港・平安丸では二宮沖の水深90〜100メートル前後を狙い、30〜35センチ級の良型主体にトップ58尾の釣れつぱり。40〜50センチ級の丸まる太ったサバも交じってクラー1満タンの人が続出した。
いい感じに濁り潮も入ってきており、ゴールデンウィークも安定した釣果が期待できるだろう。
(詳細は58ページ参照)



●相模湾小田原早川港・平安丸
小林 哲郎船長